

各 位

上場会社名	J-スター・マイカ
代表者	代表取締役社長 水永政志
(コード番号)	3230)
問合せ先責任者	取締役企画本部長 日浦正貴
(TEL)	03-5776-2785)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成26年1月10日に公表いたしました平成26年11月期第2四半期累計期間(平成25年12月1日～平成26年5月31日)の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年12月1日～平成26年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,159	996	693	417	46.50
今回修正予想(B)	6,333	1,030	741	444	49.50
増減額(B-A)	△825	34	48	27	
増減率(%)	△11.5	3.5	7.0	6.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年11月期第2四半期)	6,166	882	602	343	39.02

平成26年11月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年12月1日～平成26年5月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,032	708	471	52.43
今回修正予想(B)	6,192	715	475	52.92
増減額(B-A)	△839	7	4	
増減率(%)	△11.9	1.1	0.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年11月期第2四半期)	5,976	578	396	45.02

修正の理由

当社グループでは、主に中古マンションの取得・保有(賃貸)・改装後の売却活動を行っております。連結業績予想について、売上高が減少した主な要因は、中古マンション事業において、室内工事の工期遅れによる販売物件の減少により、売却収入が減少したことによるものであります。営業利益、経常利益、当期純利益が増加した主な要因は、中古マンション事業において、販売戸数は不足したものの、好調な市況に支えられ販売粗利益率が上昇したことに加え、子会社での仲介手数料収入を含めアドバイザー事業のフィー収入が増加したことによるものであります。また、個別業績予想につきましては、概ね連結と同様の理由によるものであります。

なお、平成26年11月期通期の業績予想につきましては、室内工事の工期の遅れは消費税増税直前の資材・職人の不足という一時的な要因であり、通期では解消する見込みのため、当初の予想から変更はありません。

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、上記数値と異なる場合があります。

以 上